

	書名	著者名	出版社名
1	『幻の朱い実』（上・下）	石井 桃子	岩波書店
2	『一度きりの大泉の話』	萩尾 望都	河出書房新社
3	『京大吉田寮』	平林克己（写真）、 宮西建礼、岡田裕子（文）	草思社
4	『クララとお日さま』	カズオ・イシグロ（著）、 土屋政雄（訳）	早川書房
5	『島はぼくらと』	辻村深月	講談社
6	『青が散る』	宮本輝	文春文庫
7	『バッテリー』（全6巻）	あさのあつこ	教育画劇
8	『本屋さんのダイアナ』	柚木麻子	新潮社
9	『メタバースは何か ：ネット上の「もう一つの世界」』	岡嶋裕史	光文社
10	『ChatGPTの入門書』（kindle版）	尾田大輔	
11	『ライ麦畑でつかまえて』	J.D.サリンジャー（著）、 野崎孝（訳）	白水社
12	『やわらかいフェミニズム ：シスターフードは今』	河野貴代美（編著）	三一書房
13	「就職氷河期世代ロスジェネの現在」 （『現代思想』2022年12月号）	雨宮処凛ほか	青土社
14	「荒廃地域」（『シカゴ育ち』より）	スチュアート・ダイベック（著）、 柴田元幸（訳）	白水社
15	『対岸の彼女』	角田光代	文芸春秋
16	『ともだち』	谷川俊太郎（文）、 和田誠（絵）	玉川大学出版部
17	『カント先生の散歩』	池内紀	潮出版社
18	『Frog and Toad All Year』	Arnold Lobel	Harper Collins
19	『友情を哲学する ：七人の哲学者たちの友情観』	戸谷洋志	光文社
20	『友情』	武者小路実篤	新潮社
21	『走れメロス』	太宰治	角川書店